2026 年 11 月 10 日

投資家の皆様

ADIF JAPAN アセットマネジメント株式会社

AIX Investment Group に関する最近の報道と ADIF 投資家の皆様への影響について

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
このたび、AIX Investment Group（以下「AIX グループ」といいます。）に関する最近の報道等を受け、投資家の皆様におかれましては、ご心配やご不安をお感じのことと存じます。
当社といたしましては、投資家の皆様のご不安を少しでも解消できるよう、AIX グループからの公式な説明に基づき、今回の報道と ADIF を通じた投資資金との関係についてご説明申し上げます。
まず、投資家の皆様にお伝えしたい重要な点は、AIX グループから、ADIF を通じてご投資いただいているファンドについては、今回の事象による影響を受けていない旨の公式な説明を受けているということです。
また、資産運用においては、運用ブックごとに資産及び損益を区分して管理することが基本であり、他の運用ブックで発生した損失を、ADIF の運用ブックの利益や投資資金によって当然に補填するものではありません。
以下、運用ブックを区分管理する仕組み、他の運用ブックの損失を補填しない理由、及び ADIF を通じた投資資金への影響について、投資家の皆様に分かりやすくご説明申し上げます。

■ AIX グループにおける資金運用について

AIX グループは、世界各国において、投資対象、裏付資産、運用戦略及び法的スキームの異なるさまざまな投資商品を運営しております。
資産運用においては、投資対象、運用戦略及びリスク特性が異なる資金を、それぞれの運用ブック（資金運用の管理単位）に区分して管理することが、適切なリスク管理及び投資家保護の観点から基本的な考え方となっております。
これは、例えば、異なる目的で管理する資金について、それぞれ専用の帳簿を設け、収入、支出及び運用成果を別々に把握することと同じ考え方です。
一つの運用ブックで損失が発生したからといって、別の運用ブックでも同じ損失が発生するわけではありません。
このように、運用ブックごとに損益を区分して把握することは、それぞれの投資商品の運用状況を正確に管理するうえで重要です。
各運用ブックでは、それぞれの運用方針及び契約条件に基づき、運用資産、運用損益及びリスクを区分して把握・管理することにより、各投資商品の運用状況を明確にしております。
AIX グループにおいても、投資商品ごとの特性に応じて運用ブックを区分し、それぞれの運用方針に基づく管理が行われている旨の説明を受けております。

ADIF JAPAN
Asset Management

■ ADIF を通じた投資資金への影響について

ADIF を通じて投資家の皆様にご投資いただいている資金は、今回報道されている運用損失が発生したブックとは異なる運用ブックにおいて管理・運用されております。

AIX グループからの公式な説明によれば、ADIF に係る運用ブックは、運用開始以来、独自のリスク評価体制及び投資方針に基づいて運営されており、今回の事象による影響を受けていないとされております。

すなわち、AIX グループからの説明によれば、今回報道されている損失は、ADIF を通じた投資資金が運用されているブックで発生したものではありません。

したがって、今回の報道により、ADIF を通じた投資ファンドにおいても同様の損失が発生していると判断されるものではございません。

当社といたしましては、AIX グループから、ADIF を通じた投資ファンドは今回の事象による影響を受けていないとの公式な説明を受けていることを、投資家の皆様にお伝えいたします。

また、AIX グループからは、ADIF を通じた投資ファンドの運用状況について、継続的なモニタリングが行われており、当初の期待を上回る運用実績で推移している旨の説明を受けております。

当社は、こうした説明内容を踏まえ、引き続き運用状況及び関連するリスクを確認し、投資家の皆様に正確かつ適切な情報を提供してまいります。

■ 運用ブックの独立性と損益管理について

資金運用において、投資対象や運用方針の異なる資金を、それぞれの運用ブックに区分して管理することは、適切な資産管理及び投資家保護の観点から基本的な考え方です。

各運用ブックでは、それぞれの運用成果を明確にし、投資家間の公平性を確保するため、運用資産、損益及びリスクを区分して管理します。

例えば、運用ブック A で損失が発生し、運用ブック B で利益が生じている場合を考えてみます。

仮に、運用ブック A で 1 億円の損失が発生し、運用ブック B で 1 億円の利益が生じていたとしても、運用ブック B の利益を運用ブック A の損失補填に自由に使用してよいわけではありません。

なぜなら、運用ブック B の投資家は、運用ブック A に投資しているわけではなく、運用ブック A で発生した損失を負担することを前提として投資しているわけでもないからです。

もし、運用ブック B で生じた利益を運用ブック A の損失補填に使用してしまうと、運用ブック B の投資家は、自らが投資していない運用ブックの損失まで負担することになり、投資家間の公平性が損なわれるおそれがあります。

そのため、資産運用においては、各運用ブックの資産、利益及び損失を、それぞれの契約条件や資産の帰属関係に従って区分管理し、異なる運用ブックの損失を当然に補填し合わないことが基本となります。

今回の AIX グループに関する報道についても、同じ考え方が重要となります。

ADIF JAPAN
Asset Management

ADIF を通じた投資資金は、今回報道されている損失が発生した運用ブックとは異なる運用ブックで管理・運用されていると説明されております。
したがって、今回発生している他の運用ブックの損失について、ADIF の運用ブックで生じた利益や投資資金を当然に充当し、補填するというものではありません。
ADIF の運用ブックに係る資金及び利益についても、当該運用ブックに適用される契約条件及び資産の帰属関係に従って取り扱うことが基本となります。このため、他の運用ブックで発生した損失を補填する目的で、ADIF の運用資金や利益を自由に使用してよいものではありません。
これは、ADIF を通じてご投資いただいている皆様が、本来負担する必要のない他の運用ブックの損失を不当に負担することを防ぎ、投資家の皆様の権利及び利益を保護するための重要な考え方です。
なお、今回の損失について、ADIF の運用ブックから実際に補填が行われないことを確認するためには、運用ブック間の資金移転、貸借、保証及び担保関係の有無並びに契約条件等を確認する必要があります。当社は、AIX グループからの公式な説明を踏まえ、これらの点についても確認を進めてまいります。
こうした管理には、主に以下の 4 つの重要な目的があります。

① 投資家間の公平性を守るため
ある運用ブックで利益を上げた投資家が、別の運用ブックで発生した損失を不当に負担することがないよう、投資家それぞれの権利及び利益を保護するためです。

② 運用資産を適切に管理するため
各運用ブックの資産及び損益を、それぞれの運用方針及び契約条件に従って管理し、異なる目的の運用資金が不適切に混同されることを防ぐためです。

③ 運用リスクを明確にするため
一つの運用ブックで発生した損失を他の運用ブックの利益で補填してしまうと、それぞれの運用実績やリスクの実態が分かりにくくなります。こうした事態を防ぎ、適切なリスク管理を行うためです。

④ 運用成果の透明性を確保するため
各運用ブックの利益や損失を正確に把握し、投資家の皆様に対して、それぞれの運用状況を適切にご報告するためです。

このように、運用ブックを区分して管理することは、それぞれの運用成果を明確にし、異なる運用ブック間での不適切な資金移転や損失負担を防ぐとともに、投資家間の公平性及び資金運用の透明性を確保するための重要な仕組みです。
ただし、運用ブックを区分していることのみをもって、法律上も資産が完全に分離されている

ADIF JAPAN
Asset Management

ことを意味するものではありません。実際の資産の帰属や損益負担については、それぞれの契約条件及び取引関係等に基づいて判断されます。
当社は、ADIF を通じた投資ファンドについて、AIX グループからの公式な説明を踏まえ、引き続き資産の管理状況及び運用実績を確認し、投資家の皆様の利益保護に努めてまいります。

■ 現在の国際情勢と運用状況について
現在の世界経済は、地政学的リスクや国際情勢の変化など、さまざまな要因による影響を受けております。
こうした環境のもとでは、投資対象や運用戦略によって運用成果に差異が生じることは、資産運用において想定される事象の一つです。
AIX グループにおいても、それぞれの投資商品の特性に応じたリスク管理及び運用が行われている旨の説明を受けております。
当社は、ADIF を通じて投資家の皆様にご投資いただいている資金について、引き続き運用状況及び関連するリスクの確認に努めてまいります。

■ ADIF の運用ブックが今回の損失と区別される理由について
今回、投資家の皆様に特にご理解いただきたい点は、ADIF を通じた投資資金が、今回報道されている損失発生ブックとは異なる運用ブックで管理・運用されているということです。
AIX グループからの公式な説明によれば、ADIF を通じた投資ファンドは、運用開始以来、独自のリスク評価体制及び投資方針に基づいて運営されており、今回の事象による影響を受けていないとされております。
また、運用ブックごとに資産及び損益を区分して管理することは、他の運用ブックで発生した損失を ADIF の運用ブックの利益によって不当に補填することを防ぎ、投資家の皆様の権利及び利益を保護するうえで重要な考え方となります。
今回報道されている損失についても、ADIF の運用ブックで生じた利益や投資資金が、他の運用ブックの損失補填に当然に使用されるものではありません。
また、AIX グループからは、ADIF を通じた投資ファンドについて、今回の事象による影響を受けていない旨の公式な説明を受けております。
当社は、こうした説明を踏まえ、ADIF の運用ブックの資金及び利益が他の運用ブックの損失補填に使用されないことを含め、資産管理の実態について引き続き確認してまいります。
さらに、AIX グループからは、ADIF を通じた投資ファンドについて、継続的なモニタリングが行われており、当初の期待を上回る運用実績で推移している旨の説明を受けております。
以上のとおり、AIX グループからは、今回報道されている損失は ADIF を通じた投資ファンドで発生したものではなく、今回の事象による影響を受けていない旨の公式な説明を受けております。
こうした AIX グループからの公式な説明は、今回の報道と ADIF を通じた投資ファンドの運用状況との関係を、投資家の皆様に正しくご理解いただくうえで重要な情報となります。
当社は、AIX グループからの公式な説明を踏まえ、ADIF の運用ブックに係る資産の管理状況、

運用実績及び関連するリスクについて、引き続き確認してまいります。

■ 投資家の皆様へ

今回の AIX グループに関する報道を受け、投資家の皆様におかれましては、ご心配やご不安をお感じのことと存じます。

しかしながら、AIX グループからは、ADIF を通じてご投資いただいているファンドについて、今回の事象による影響を受けていない旨の公式な説明を受けております。

また、ADIF を通じた投資資金は、今回報道されている損失発生ブックとは異なる運用ブックにおいて管理・運用されており、独自のリスク評価体制及び投資方針に基づく運用が継続されていると説明されております。

当社は、AIX グループとの連携を一層強化し、投資家の皆様にお知らせすべき重要な事項が確認された場合には、速やかに情報を提供するとともに、皆様のご不安の解消に努めてまいります。

当社は、今後も投資家の皆様の利益保護を最優先に、運用状況及び資産管理の実態を継続的に確認するとともに、正確かつ透明性の高い情報提供を通じて、皆様からの信頼にお応えできるよう努めてまいります。

投資家の皆様におかれましては、今回の報道と ADIF を通じた投資ファンドの運用状況を区別してご理解いただき、引き続き当社からの正式な情報をご確認くださいますようお願い申し上げます。

今後とも、ADIF JAPAN アセットマネジメント株式会社をよろしくお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】
ADIF JAPAN アセットマネジメント株式会社 広報部
Email：info@adif.co.jp

【AIX Investment Group 公式レター（日本語翻訳版）】

投資家の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

ご承知のとおり、AIX グループは世界各国において、それぞれ異なる裏付資産及び法的スキームを有する、さまざまな投資商品を運営しております。

当社は、最近市場で報じられている一連の動向について認識しており、現在、経営陣が積極的に対応を進めております。

ここで、ADIF を通じて皆様にご投資いただいているファンドにつきましては、今回の事象による影響を受けておりませんので、どうぞご安心ください。

AIX は、本ファンドの運用開始以来、独立したリスク評価体制及び独自の投資方針に基づき、運用を行ってまいりました。
現在の国際情勢においては、地政学的な動向が、あらゆる市場及び資産クラスにおける投資に影響を及ぼしております。
その結果、世界各国のさまざまな投資商品や運用会社について、日々、多くの報道やニュース記事が発信されておりますが、こうした状況は AIX グループに特有のものではありません。
皆様の投資資産につきましては、当社の運用チームが継続的かつ慎重にモニタリングを行っており、現在も当初の期待を上回る運用実績で推移しております。
ご不明な点やご質問等がございましたら、どうぞご遠慮なくお問い合わせください。

敬具

AIX Investment Group
(AIX インベストメント・グループ)

AIX INVESTMENT
GROUP

Burj Khalifa, 146th Floor
Downtown, Dubai - UAE
+971 4 546 0000
info@aixinvestment.com
www.aixinvestment.com

6th November 2026

Dear Valued Investors,

As you may be aware, AIX Group manages a range of investment products globally, each with distinct underlying assets and legal structures.

We are aware of the recent developments reported in the market, and our management is actively addressing them. We would like to assure you that the fund in which you have invested through ADIF is not affected. From inception, AIX has applied its own independent risk assessment framework and investment approach to this fund.

In the current global environment, geopolitical developments are affecting investments across all markets and asset classes. As a result, news articles and media coverage are being published about a wide range of investment products and firms worldwide, and this is not specific to AIX.

The performance of your investment continues to be closely monitored by our team and is performing above expectations.

Should you have any questions, please do not hesitate to contact us.

Kind regards,
AIX Investment Group

